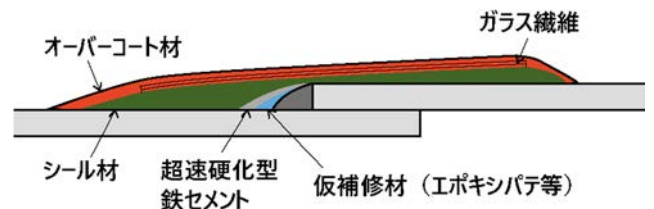


“硬化しても柔軟性をキープできる” ～特殊なシール材&オーバーコート材～

浮き屋根式タンクのデッキからの漏洩に特化したリークシール 「樹脂パッチ工法」で使用するシール材とオーバーコート材

浮き屋根式タンクのデッキからの漏洩補修、
「樹脂パッチ工法」では、特殊なシール材とオーバーコート材（ウレタン樹脂）を使用しています。
これら材料は、硬化後もゴムの様な柔らかさを保てるため、浮き屋根式タンクのデッキなどの浮力や風の影響を受け歪みや動きがある箇所からの漏洩補修に最適です。



シール材 (3 溶液性)

ファーマナイト社で開発されたウレタン樹脂で、無発泡でゴムのような柔軟性を持たせる設計にしています。また、アラミド繊維とカーボン粉末を混ぜているので、粘度が高く、厚塗りもでき、溶接線の段差でも流れ落ちることなく、塗布が可能となっています。硬化時間が 25℃で 60 分と比較的早く、漏れの仮止めから再漏洩が起きる前に硬化しつつも、作業性も確保しています。樹脂の色は黒色です。



3 溶液性

シール材



塗布後

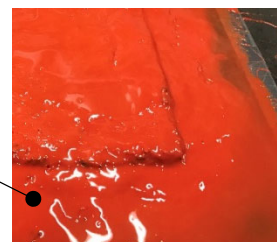
オーバーコート材 (2 溶液性)

ファーマナイト社で開発されたウレタン樹脂のオーバーコート剤です。シール材のように粉末状の混合物がない為、刷毛で塗布が可能な程度に粘度が低くなっています。色はオレンジ色です。
シール材の凸凹した表面を修正し、耐候性を高めます。
硬化後もボールペンのグリップの様な柔らかさで、デッキが歪んでも剥がれることはありません。



2 溶液性

オーバーコート材



塗布後

お問い合わせ先

富士ファーマナイト株式会社 www.furmanite.co.jp

Tel : 044-948-8833 Fax : 044-777-5810

E-mail: technical_support@furmanite.co.jp